

米沢興譲館高校SSH通信

子ども向け科学実験講師養成講座

6月28日(火) 米沢市理科研修センターにおいて、理数探究科希望の1年生生徒を対象に子ども向け科学実験講師養成講座を開講しました。山形大学大学院理工学研究科 教授 木島達朗氏、米沢市理科研修センター 指導員 高橋豊次氏、山形大学大学院生からご指導いただきました。この講座で学んだことを活かし、10月に行われる「米沢興譲館探究フェスティバル」にて実験ブースを運営します。

子供向け科学実験講師養成講座

1年 女子

6月28日、理数探究科志望の1年生は子供向け科学実験講師養成講座に参加しました。私の班は「化粧品を作ってみよう」「廃油でロウソクを作ろう」「入浴剤を作ろう」の3つを体験しました。レシピを参考にして自分たちのみで作業をしていくことがとても面白かったです。また、用意されていない実験器具があれば自分たちで持ってきたり、レシピに不鮮明な点やおかしいと思う点があれば班内で訂正することで、主体的に実験に取り組み、何が必要か何をすべきかを考えながら実験をすることができました。子供が実験をする際に気を付けるべき点も学ぶことが出来ました。今回学んだ、実験内容についての改善点と子供向けの実験にする為の教え方、注意点を10月に予定されている子供たちに私たちが実験講師として指導する機会を活かしていきたいと思えます。



1年探究講座① (国際探究分野)

6月28日(火) 1年探究科の生徒が、SDGsについてリコージャパン株式会社山形支社 佐藤亮敏氏を講師に講義を受けました。ワークショップを通して理解を深め、持続可能な社会の担い手となっていくための意識向上をはかりました。7月25日に第2回目のワークショップが行われ、10月に開催予定の「米沢興譲館探究フェスティバル」にてSDGsブースを運営します。

SDGsについて学んだこと

1年 男子

今回の講座でSDGsの貴重な事を学べた。地球温暖化への対応を怠ると、2030年には、海面上昇や砂浜の消滅など想像以上にたくさんの影響があると知り、世界的に団結しなければならないと思った。

SDGsについてのカードゲームも行った。始め、内容が想像出来なかったが、特殊ルールとSDGsについての学びが混ざったババ抜きのようなものだった。SDGsを学べて、ゲームとしても面白く、小学生も楽しめるなと思った。

講師であったリコージャパンさんのオフィスをリモートで見学することもできた。社内の様子から様々な取り組みを積極的にしていることがわかって、企業を挙げてSDGsに取り組まないといけない時代なのだなど、意識が改まった。

今回学んだことを10月のワークショップに生かしたい。



米沢興譲館国際探究フォーラム

7月6日(水) 米沢興譲館国際探究フォーラムが開催されました。3年国際探究科生徒が、これまで行ってきた研究活動について、外国人大学講師や海外からの留学生等を交えた場において英語で発表を行いました。

nativeに触れる

3年 男子

7月6日に本校で国際探究フォーラムが行われました。残念ながらオンラインの開催となりましたが、私にとって初めての経験がたくさんあり、有意義な時間になりました。特に、英語のみでの研究発表、質疑応答という経験は刺激的なものでした。発表は、2月の校内探究活動発表会で用いたポスターを元に新たに英語でパワーポイントを作成し、行いました。自分たちの研究でも、英語にするのは難しく、発音を間違い、うまく伝わらないことがありました。しかし、本校のALTや山形大学の留学生の方に指導していただき、改善することが出来ました。本番では、発表だけでなく進行や質疑応答も生徒が英語で行い、自分たちで作上げたもののように感じました。また、国際教養大学の方の発表や教授の講評も頂き、自分たちの英語学習の糧にすることができ、素晴らしい学びの場となりました。



事前指導の様子



オンラインでの発表

183

山形県立米沢興譲館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

